

豊富な事例と図表から行政法のしくみを学べる 若手職員のための入門書

自治体職員のための

ようこそ 行政法

自治体職員のための

ようこそ 行政法

高橋信行 [著]



第一法規

高橋信行 [著]

A5判・236頁 定価：本体2,200円＋税

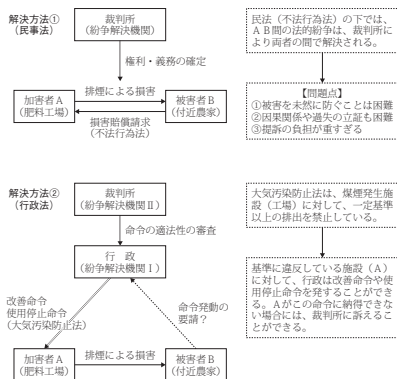
行政法入門テキストとして、具体的事例を基に平易な文章で記述し、
図表を用いて行政法の基本原則や法制度の基本的なしくみを解説。

2 行政法の意義

2 行政法と民事法

これまで見てきたように、社会の様々な紛争を解決するために、行政による監視・監督が必要とされています。ここで注意しないといけないのは、私人間で紛争解決が試みられる民事法の領域と、行政の介入によって紛争解決が試みられる行政法の領域とは、その基本構造が大きく異なることです。図2-1の事例を基に両者の違いについて考えてみましょう。

■図2-1 大気汚染と健康被害（不法行為法と大気汚染防止法）



*事例の概要

肥料工場を営業者Aは、その工場から亜硫酸ガス・硫酸ガスを多量に排出させ、付近の農家Bの作物に深刻な被害を与えました (亜硫酸ガス等は、雨に溶けて酸性雨となり、作物を枯らすなどの悪影響があります)。そこでBは、民法709条に基づき、Aに対して作物の減収分の賠償を求めて損害賠償を請求しました。これは民法による紛争解決ですが、同じような紛争について、行政法はどのような解決手段を用意しているのでしょうか？

まず、民法 (不法行為法) による紛争解決は、一応の効果をもつものの、完全な救済をもたらすわけではありません。すなわち、①原則として、損害が既に発生した場合、もしくは損害の発生する蓋然性が極めて高い場合にしか認められません。②加害行為 (工場の排煙) と損害 (農作物被害) との間に因果関係が存在すること、および、加害者 (工場) に故意・過失が存在することを被害者 (農家) が立証しなければなりません。この証明は現実にはかなり困難です (立証責任の問題)。③訴訟遂行には膨大な費用と時間がかかるので、たとえ勝訴する見込みがあるとしても、被害者が訴訟を提起するのを断念してしまう場合があります。

このように、社会の様々な紛争を解決するためには、民法だけでは不十分で

- 日常よく耳にするニュース素材や身近な社会で起こる具体的事例を題材に解説
- すべての項目に事例演習つき
- 抽象的で難解な行政法用語も丁寧に解説



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
http://www.daiichihoki.co.jp

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

行政法入門書 若手職員におすすめの一冊!

目次

1. 「行政」の具体的事例
2. 行政法の意義
3. 規制行政 (1)
4. 規制行政 (2)
5. 給付行政
6. 調達行政・誘導行政
7. 行政の一般法原則 (1)
法律による行政の原理
8. 行政法の一般法原則 (2)
比例原則、平等原則、信義則、
権限濫用の禁止
9. 行政法の法源
10. 行政裁量と裁量統制 (1)
11. 行政裁量と裁量統制 (2)
12. 行政過程論の基礎
13. 行政立法 (1)
法規命令
14. 行政立法 (2)
行政規則
15. 行政調査 情報の収集
16. 行政処分 (1)
公定力・処分の瑕疵
17. 行政処分 (2)
処分の取消、撤回、違法性の承継
18. 行政上の契約
19. 行政指導・行政計画
20. 行政上の義務履行確保 (1)
行政上の強制執行
21. 行政上の義務履行確保 (2)
行政罰・新しい制度
22. 行政組織法の基礎

詳細・お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

CLICK!